

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ソラリス		
○保護者評価実施期間	R8年 3月 2日		R8年 3月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	R8年 3月 2日		R8年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに合わせた活動内容を提供している	子どもの特性や課題だけではなく、強みや好きなことも把握し、「できた」経験を大切にしている	支援内容や子どもの変化を可視化し、保護者と共有する機会を充実させる
2	チーム支援が機能している	子どもの状況や支援方針をスタッフ間で共有理解が図られている	事例検討・ミーティングの充実
3	家族支援の充実	毎月ファミリーデイを行い、相談やお話会を実施して保護者とコミュニケーションをとっている	相談内容の蓄積・活用を行い保護者のニーズに応じた支援の充実を図る

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域とのつながりや他事業所との交流が少ない	地域との関係づくりに十分な時間を確保できていない	地域の関係機関や団体との連携を図り、交流の場を段階的に増やしていく
2	外部評価・第三者視点が弱い	内部での振り返りが中心となっており、外部からの意見や評価を取り入れる機会が少ない	第三者評価の活用、外部研修や見学等へ参加して外部の視点を取り入れるとともに、支援の質の向上につなげていく
3	発信や周知が弱い	日々の支援業務を優先しているため、外部への周知や発信に充てる時間が確保できていない	HPやSNSを活用した情報発信を行うため、発信に充てる時間を計画的に確保し、継続的な発信につなげていく